

読書啓発 2019年4月16日/No.5

■ 4月23日は「世界本の日」&「サン・ジョルディの日」 ■

「世界本とバラの日 in 大阪」を開催 ～学長&学生が指定書籍購入者に青いバラをプレゼント～

【日時】4月23日(火)13:00～14:00 【場所】MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店 1階

関西大学ではこのたび、「本の日」とされる4月23日に、本学が取り組んでいる読書啓発運動の一環として、青いバラ企画「世界本とバラの日 in 大阪」をMARUZEN&ジュンク堂書店梅田店にて実施します。

本件の ポイント

- ・学生が作成した「本の帯」付き書籍を購入した方に、学長&学生がサントリーの青いバラをプレゼント
- ・4月23日は、「世界本の日」&「愛する人に本やバラを贈る日」(サン・ジョルディの日)
- ・学内で取り組んでいる読書啓発運動を学外にも広げ、読書の意義を社会にも発信

■ 「関大発→梅田行」。広がる読書啓発運動

本学では、丸善雄松堂、編集工学研究所、丸善ジュンク堂書店と連携し、編集術の習得を通じて本の魅力と触れ合う学習支援講座「書評のススメ!」を2018年秋に実施。同講座のなかで作成した「書評」や「本の帯」は、2019年1～2月にMARUZEN&ジュンク堂書店梅田店での展示販売に活用されました。また『新生に贈る100冊』と題して、学長と大手書店の推薦書籍をまとめたパンフレットを制作し、学生に配付するなど、若者の活字離れを防ごうと様々な読書啓発を展開しています。

■ 日本ではあまり知られていない「世界本の日」。本格的なイベントは業界でも初!

今回の「青いバラ」企画も上記活動の一環で、ユネスコが指定する読書記念日「世界本の日」&スペイン・カタルーニャ地方に伝わる「愛する人に本やバラを贈る日」(サン・ジョルディの日)である4月23日の意義を社会に発信します。この「本の日」は実は日本ではあまり認知されておらず、書店業界でも本格的なイベントは実施されておられません。当日は、MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店1階に特設コーナーを設置し、学生が作成した「本の帯」付き書籍を展示。当該書籍を購入した方(先着100名)に、芝井学長と学生がサントリーの「青いバラ」をプレゼントします。

■ 自然界には存在しなかった「青いバラ」

サントリーの研究開発チームによって、2002年に世界初となる青いバラが誕生。花言葉を従来の「不可能」から「夢かなう」に変えた奇跡のバラの誕生は、世界中でも大きな話題となりました。



<参照:サントリーウェブサイト>

< 青いバラ企画「世界本とバラの日 in 大阪」の概要 >

【日時】4月23日(火)13:00～14:00

【場所】MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店 1階「新刊・話題書の棚」の特設コーナー

【協力】丸善雄松堂、丸善ジュンク堂書店、関西カタルーニャセンター、サントリーフラワーズ

【備考】・学長および学生が店頭立つのは上記時間のみですが、14:00以降もバラの在庫がある限り、閉店時間の22:00まで同企画は続行します。

・学生作の「本の帯」は、5/6(月・祝)まで同店舗で使用されています。

以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

取材に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当:寺崎、浦田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp